

自然由来重金属類評価研究会 「令和6年度 学習会」のご案内

本研究会では、自然由来重金属類に関する調査・分析技術の普及や技術向上を目的とした活動の一環として、下記の通り学習会を企画いたしました。皆様のご参加をお待ちしております。

記

- ・開催日時：2025年1月18日（土）14:00～16:30
- ・開催方法：対面・ZOOM併用開催を予定
- ・場 所：八千代エンジニアリング株式会社 16階Conference room
東京都台東区浅草橋5-20-8 CSタワー
- ・定 員：対面：40名、WEB：100名（いずれも会員限り）
- ・申込〆切：2024年12月20日（金）
- ・参加費：無 料
※学習会終了後に懇親会（17時～19時）を予定しています

「各種有害元素分析法の比較 と蛍光X線分析法の工夫」 講 師 河合 潤 京都大学名誉教授



河合先生は京都大学工学研究科教授として、原子吸光光度計、蛍光X線分析計、ICP-AES分析計、シンクロトロン分析などの研究をされるとともに、“化学分析法の常識を破れ”というモットーのもと、手軽な測定装置で巨大放射光施設の測定感度に挑戦されてきました。

今回の学習会では、ヒ素などの有害重金属を対象に、原子吸光、蛍光X線、ICP-AES、シンクロトロンなどの比較や、統計学的な分析試料のサンプリングや「不確かさ」の誤解についてお話していただきます。

【最近の著書】

- ・河合 潤 著 「和歌山カレーヒ素事件 判決に見る裁判官の不正」 発行：2024年 現代人文社
- ・河合 潤 著 「鑑定不正---カレーヒ素事件」 発行：2021年 日本評論社
- ・河合 潤・田中亮平・今宿 晋・国村伸祐 共著 発行：2021年 アグネ技術センター
「増補分冊版 物理科学計測のための統計入門—分光スペクトルと科学分析への応用—」

ミニ講習会への参加申込は、
こちらの[事前申し込みフォーム](#)からお願いいたします。

